



はるのあしあと

春の足跡、夏の足音

歩み、振り返れば、

点々と「はるのあしあと」

南区ゆかりの四名のアーティストが

インスタレーション、絵画、造園美術、

それぞれの個性で表現するアートイベントです。

儂さ、美しさ、移ろいを、心に刻む

「南区アートシーズン春 はるのあしあと」で

あなただけの春を。

南区アートシーズン 春

2025/6/7(土)～6/22(日)

10:00～16:30(月～水：休館)

会場：まこまる

札幌市南区真駒内幸町2丁目2-2・旧真駒内緑小

相川 みつぐ

小助川 裕康

河口 真由美

河口 真哉



相川 みつぐ

1976年札幌生まれの画家。線の持つプリミティブな力を引き出し、自在なタッチでハードなものから繊細なものまで描き分け、過去から未来にまで繋がる普遍的なイメージを生み出す。飛生芸術祭ヴィジュアル担当。個展、ライブペイント、商業施設の壁画制作、装画など幅広く活躍。



河口 真哉

札幌在住の詩人・インスタレーション作家。北海道美術協会会友。2016年より活動を始め個展・グループ展に多数出展。詩を核に映像、音響、照明、オブジェを融合した空間アートを展開。日常を切り取り、そこに違和感を持たせることで人々の記憶や記録に問いかける。



河口 真由美

北海道教育大卒、北海道美術協会会友。身近な出来事や動植物を抽象表現で描き出す油彩画家。第96回道展北海道美術協会賞やアートプラネッツ・ラスト展準グランプリを受賞。札幌を中心に個展・グループ展多数。雑誌掲載歴もあり、感性を刺激する作品は必見。



小助川 裕康

1978年札幌生まれの造園彫刻美術家。シャープペンシル画、ペンキやスプレー缶による壁画制作を経て、造園という人工自然世界に魅入られ現在に至る。ランドスケープをキャンパスに、樹や植物の生と死を見つめ、人との関係の中で時間をかけて育ち風化を味わう空間作品を制作。「人々 HITOBITO」主宰。

イベント (予約不要、無料)

オープニングコンサート 6/7(土) 14:00~15:00 (13:30 開場)

クロージングコンサート 6/22(日) 14:00~15:00 (13:30 開場)

太田 楽 (ヴァイオリン)、古俣 彩寧 (ピアノ)

演奏会後に楽器体験会開催

ヴィヴァルディ ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」
ベートーヴェン ヴァイオリンソナタ第5番 へ長調「春」第一楽章 ほか

春の残り香を感じる季節に
音楽が彩りを添える
古典から現代曲まで、春の名曲を奏じます
小さなお子様が泣いてしまっても大丈夫
お子様も一緒に楽しめる演奏会です
温かい雰囲気の中
心安らぐ時間をどうぞ

会期中の木土日
カフェ出店あり!

子ども向けあそびイベント

「あとあそび」

6/14(土) 10:30~16:00

(休憩時間あり)

札幌市立大学 きほんのきのかい

定員：なし (同時に15名くらいが遊べます)

白いマットと不織布で作られた風のあそび場。床には空気膨らませた小さな袋を敷き詰め、プロワの強風により、床に風のあとを残し、一か所に集め、高く舞い上がらせて、様々な風の流れを見る。袋の山に飛び込んだり、潜ったり、身体を使って風を起こしたり、あそび方は無限大です。子どもたちは見えない風を見ながら風とあそびます。



WEBサイト



Instagram



お問合せ: 011-582-4723

ミナミナク・アートプロジェクト実行委員会
(南区地域振興課)



さっぽろ市
02-Q01-25-864
R7-2-650

ミナミナク・アートプロジェクト

SAPPORO

